



図書館通信

最上校図書委員会 No.23 2月25日

2026年 本屋大賞 4月9日発表!

どの本が本屋大賞1位になるか、予想してみましょう?

売りたい本
いちばん!
全国書店員が選んだ
2026年本屋大賞

2026年ノミネート作決定!

本屋大賞



- 「暁星」湊かなえ/双葉社
- 「ありが」瀬尾まいこ/水鈴社
- 「イン・ザ・メガチャーチ」朝井リョウ/日経 BP 日本経済新聞出版
- 「失われた貌」櫻田智也/新潮社
- 「エピクロスの処方箋」夏川草介/水鈴社
- 「殺し屋の営業術」野宮有/講談社
- 「さよならジャバウォック」伊坂幸太郎/双葉社
- 「熟柿」佐藤正午/KADOKAWA
- 「探偵小石は恋しない」森バジル/小学館
- 「PRIZE—プライズ—」村山由佳/文藝春秋



ご卒業おめでとう

3年生を送る会



1月30日(金) 12時40分から、図書館司書室で3年生を送る会を行いました。大場優友さんは1年の後期から、片山萌佳さんも1年の後期からの参加で、2年後期からは委員長として、自分達から企画のアイデアを考え、積極的に参加し、仕事を進ん

で見つけ活動をしてくれ、2人で委員会を盛り上げてくれました。二人とも、3年生の時は、当番以外の日も図書館に来館し、賑やかに朗らかに、図書館に来館しやすいような雰囲気を作ってくれました。優友さん、萌佳さんともに2年間半、1年生と2年生を良く引っ張ってきてくれました。本当にご苦労様でした。そして、ありがとう。何とか、後輩達に仕事の引き継ぎが出来、しっかり引き継いでくれたように思います。3年生からは、後輩達への感謝と期待の言葉、就職、進学へのアドバイスが発表されました。委員長内田諒太郎さんからは優友さんへ、加藤諒馬さんからは萌佳さんに慰労と激励の言葉が発表され、色紙を渡すことができました。短い時間ではありましたが、3年生からのバトンをしっかり継ぎました。



おみくじ付き「お楽しみ福袋」完読



今年度からは1年生からの提案で、おみくじ付きお楽しみ福袋を1月19日から開催し、2月9日までで、完読することができました。大吉・中吉・小吉・吉・末吉・凶のおみくじを引いて、皆さん今年の運を占って楽しみながら、本を選び、一人2袋を読んできた人もいて、16人が参加してくれました。ありがとうございました。



参加賞

- | | | | | |
|---------|---|----------|---|---------|
| 1年 板垣杏菜 | • | 1年 大場悠成 | • | 1年 奥山匠悟 |
| 1年 加藤結馬 | • | 1年 菅 涼月 | • | 1年 佐藤清智 |
| 1年 鈴木 遼 | • | 1年 中島羽翼 | • | 1年 沼澤羽織 |
| 1年 山科駿翔 | • | 2年 内田諒太郎 | • | 2年 加藤諒馬 |
| 2年 佐藤優大 | • | 2年 竹川永希 | • | 2年 幕田美咲 |
| 3年 後藤聖乃 | | | | |



読書カードの利用 ありがとうございました！



読書カードを利用したの図書貸出利用ですが、今年度は6名の利用と少ないようでした。カードを利用して、シールを張ってもらい、10冊本を読むとプチプレゼントがもらえますよ。カードを忘れたり、失くしたりする生徒が多いように思いますので、しっかり、保管して下さい。利用ドンドン待ってます。



- | |
|---------|
| 1年 奥山匠悟 |
| 1年 齊藤美咲 |
| 1年 鈴木 遼 |
| 1年 中島羽翼 |
| 1年 山科駿翔 |
| 2年 佐藤優大 |

おすすめの最新刊！



『不夜脳』 東島威史著

寝ないと脳に悪いは、ウソだった？脳の老廃物は起きていても掃除できる。脳神経外科医による、「脳の休息」の常識を覆す1冊。

『いそがしいのに豊かな人のする習慣88』 有川真由美著
めんどくさがり おおざっぱでも、ちょっとのアイデアで充実して、ラクに生きられる。とにかくあわただしい毎日。だからこそ一度、何を大切にするかを立ち止まって考えた。思いがけず、心も体も、暮らしも豊かになっているのかも。そこで見つけた少しだけずるい暮らしの知恵が、あなたのヒントになれば嬉しい。

『心地よい自分が見つかる 101の質問』 小林弘幸著
ストレスや不調の原因がわかり、日々の選択が自分にやさしく、変わっていきます。もちろん、医学的知見に基づく実践ノウハウも充実。食事・睡眠・姿勢・歩き方・呼吸・プレッシャーの対処法など、再現性の高い生活習慣・行動習慣のヒントをやさしく解説します。

『100日後に英語がものになる』 ブレット・リンゼイ著
話す以外でも英語力は上がる。英語は書くが一番記憶に残る。書くたび、英語が着実に身につく。すごすぎる英語本！

『現代用語の基礎知識 2026』

おかげさまで創刊78周年

「2025年の言葉と世相を記録」する年鑑

言葉を知り、考えるための現代用語

『ギネス世界記録 2026』

世界中の一番を集めた、子どもたちに大人気の年鑑本。今年の本は、危険な黄色いカエルや巨大なゴム製アヒルなど、「鮮やかな黄色」をテーマにした記録をピックアップ！ さらに「大きいvs小さい」「熱いvs冷たい」といった極端な世界記録をユニークに対比した新ページで、見る楽しさ、読む驚きが一層パワーアップしています。

